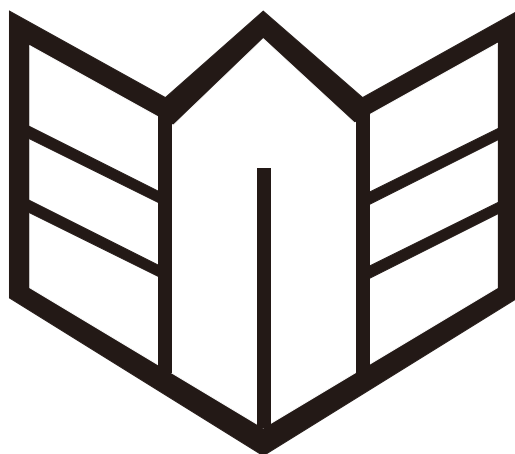


令和 7 年 度

入 学 者 募 集 要 項



山形県立南陽高等学校

〒992-0472 山形県南陽市宮内4600番地

TEL 0238-47-7401 (代表)

FAX 0238-47-7445

<https://www.ygt-nanyo-h.ed.jp>

I 設置課程、学科及び入学定員

設 置 課 程	設 置 学 科	入 学 定 員
全 日 制	普 通 科	160名

II 入学者の受入れに関する方針(アドミッション・ポリシー)

- (1) 目的意識があり、自ら進んで学習に取り組む生徒を募集します。
- (2) 地域社会や地域の伝統・文化に関心があり、地域について学びたいという意欲や地域での活動に取り組みたいという意欲のある生徒を募集します。
- (3) 生徒会活動、学校行事、部活動等に積極的に取り組みたいという意欲のある生徒を募集します。

III 前期（特色）選抜について

1. 志 願 資 格

前期（特色）選抜に志願できる者は、令和7年3月に県内の中学校、これに準ずる学校または義務教育学校（以下「中学校」という。）を卒業する見込みの者のうち、次の(1)～(3)に該当するものとする。

(1) 出願要件

「1 成績評定に係る要件」とそれ以外の要件のいずれか一つに該当する者。

必須	1 成績評定に係る要件	評定合計が27以上の者。
い ず れ か 一 つ	2 地域活動に係る要件	地域に関する活動等や地域の行事において、次のいずれかに該当し、地域に貢献する意欲のある者。 ① 総合的な学習の時間において、地域に関する学習に取り組んだ者。 ② ボランティア活動に継続的に取り組んだ者。 ③ 地域の伝統行事に主体的に参加し、活動した者。
	3 生徒会活動、学級活動等に係る要件	次のいずれかに該当し、各活動の活性化に尽力し、入学後も意欲的に活動する意志のある者。 ① 生徒会長、副会長、議長、副議長を務めた者。 ② 各種委員長を務めた者。 ③ 学級委員、評議員を務めた者。
	4 スポーツ活動、文化活動に係る要件	スポーツ活動や文化活動において、次のいずれかに該当する者で、入学後も意欲的に様々な活動に取り組む意志のある者。 ① 同一種目のスポーツ活動、文化活動を3年間継続した者。 ② 県レベルの各種コンクール・大会等で入賞実績のある者。

- (2) 合格した場合は、入学が確約できる者。
- (3) 南学区に居住する者。

2. 募 集 人 員

入学定員の30%以内とする。

3. 出 願 手 続

- (1) 受付期間 令和7年1月20日（月）から1月24日（金）12時までとする。郵送の場合でも締切日時までに必着とする（郵送の場合は簡易書留郵便とし、原則として返信用切手460円分〔郵送料110円及び簡易書留料金350円分〕を貼った出願者本人の在籍中学校長あての返信用定形長3号封筒を同封する。ただし、20人以上出願する場合は530円分〔郵送料180円及び簡易書留料金350円分〕の返信用切手を貼ること）。
- (2) 受付場所 本校事務室（持参の場合は平日の9時より16時30分まで。ただし、最終日は9時より12時まで。）
- (3) 必要書類 ① 前期（特色）選抜入学願書
用紙は本校所定の用紙を使用する。
県条例に基づき、入学者選抜料として2,200円の山形県収入証紙を貼ること。ただし、消印はしないこと。
② 調査書 用紙は中学校で用意する。
③ 自己申告書 本校校長が提出を認めた場合に提出する。
用紙は本校で用意する。
- (4) 書類の提出 上記必要書類の①～③は、在籍中学校長を経由して本校校長に提出すること。

4. 出 願 上 の 注 意

- (1) 中学校長は、評定概況及び前期（特色）選抜志願者名簿を添えて提出すること。
- (2) 中学校長は、必要がある場合は、令和7年1月16日（木）17時までに、本校校長に健康及び身体の状況について相談を行うことが望ましい。また、その相談を踏まえ、本校校長が認めた場合のみ自己申告書を提出することができる。

5. 検 査

- (1) 期 日 令和7年2月3日（月）
- (2) 集合時刻 8時30分（8時00分開扉）
- (3) 場 所 本校
- (4) 検査方法 ① 作文（字数600字以内、50分間）
② 個人面接（1人10分程度）
- (5) 携 帯 品 受検票、筆記用具類（鉛筆〔シャープペンシルを含む〕、消しゴム、鉛筆削り）、上履き、下足入れ、腕時計（検査室には時計がないため）
※計算機能や英単語表示機能及び通信機能等付の腕時計等の電子機器類を持参してはならない。
※連絡手段として持参した携帯電話、スマートフォンについては、校内では電源を切り、使用してはならない。

6. 選 抜

選抜は、調査書、作文及び個人面接等の結果を総合して行う。

(1) 選抜規準 調査書（学習の記録）：調査書（「学習の記録」以外）：作文：個人面接
= 3 : 2 : 3 : 2

(2) 作文の評価の観点

評価の観点	評価の段階
① 内容 出題テーマに沿って、自分の考えを明確に表現している。	A B C D（4段階）
② 構成 文章の構成が適切に組み立てられている。	
③ 表記 誤字・脱字がなく、言葉を正しく使っている。また、原稿用紙を正しく使っている。	

(3) 個人面接の評価の観点

評価の観点	評価の段階
① 本校への志望動機が明確である。	A B C D（4段階）
② 本校のアドミッション・ポリシーを踏まえ、高校生活への意欲を明確に表現している。	
③ 面接にふさわしい態度で、応対が優れている。	

7. 選抜内定結果の通知

令和7年2月10日（月）必着で、中学校長あてに「前期（特色）選抜結果通知書」を送付し、合格内定者には中学校長を通じ「合格内定通知書」を送付する。

ただし、合格者の発表は、令和7年3月17日（月）に行う。

8. そ の 他

- (1) 前期（特色）選抜に漏れた者で、本校の一般入学者選抜を志願する者は、一般入学願書とともに、先に交付された受検票を、中学校長を経由して本校校長あて提出し、新たに受検票の交付を受けること。このとき、入学者選抜手数料の納付は要しない。
- (2) 前期（特色）選抜に漏れた者で、他の高等学校へ志願変更を希望する者は、先に交付された受検票を貼った志願変更願を、本校校長あて提出すること。なお、郵送による受理は行わない。

Ⅳ 一般入学者選抜について

1. 志 願 資 格

次の各号の一に該当し、かつ南学区に居住する者とする。

- (1) 令和7年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」という。）を修了（以下「卒業」という。）する見込みの者で令和7年度推薦入学者選抜、中高一貫教育における連携型入学者選抜及び前期（特色）選抜において合格内定していない者。
- (2) 中学校を卒業した者。
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条の各号のいずれかに該当する者。

2. 出 願 手 続

- (1) 受付期間 令和7年2月17日（月）から2月21日（金）12時までとする。郵送の場合でも締切日時までに必着とする（郵送の場合は簡易書留郵便とし、原則として返信用切手460円分〔郵送料110円及び簡易書留料金350円分〕を貼った出願者本人の在籍又は出身中学校長あて返信用定形長3号封筒を同封する。ただし、20人以上出願する場合は、530円分〔郵送料180円及び簡易書留料金350円分〕の返信用切手を貼ること）。
- (2) 受付場所 本校事務室（持参の場合は平日の9時より16時30分まで。ただし、最終日は9時より12時まで。）
- (3) 必要書類

① 一般入学願書	用紙は本校所定の用紙を使用する。 県条例に基づき、入学者選抜手数料として、2,200円の山形県収入証紙を貼ること。ただし、消印はしないこと。
② 調査書	用紙は中学校で用意する。
③ 自己申告書	本校校長が提出を認めた場合に提出する。 用紙は本校で用意する。
④ 前期（特色）選抜受検票	本校の前期（特色）選抜に漏れた者が、本校に志願するときに提出する。
- (4) 書類の提出 上記必要書類の①～④は、在籍又は出身中学校長を経由して本校校長に提出すること。

3. 出 願 上 の 注 意

- (1) 中学校長は、評定概況及び一般入学者選抜志願者名簿を添えて提出すること。
- (2) 評定概況は、県外からの志願者及び特別支援学校、令和5年度以前の卒業者からの志願者については、提出を要しない。
- (3) 調査書、評定概況、自己申告書は、前期（特色）選抜の志願にかかわって本校に提出済の場合は、提出を要しない。
- (4) 取消しや締切り前の志願変更は、必ず公文書を添えて行うこと。
- (5) 高等学校に在籍のまま志願する者は、在籍高等学校長の「志願承諾書」を添付すること。
- (6) 志願者に聴覚障がい者がいる場合、中学校長は、「聴力レベル（dB）」及び学力検査において

配慮を必要とする事項を、志願者名を記した公文書に記入すること。

- (7) 中学校長は、特別な配慮等、必要がある場合は、令和7年1月31日（金）17時までに本校校長に健康及び身体状況、進路希望等について相談を行うことができる。また、その相談を踏まえ、本校校長が認めた場合のみ自己申告書を提出することができる。
- (8) 中学校長は、調査書に国立諸学校受検について「有」と記載した場合、令和7年3月4日（火）12時までに、国立諸学校への入学の諸否を本校校長に対して、定められた文書によって報告するものとする。その際、合格した国立諸学校に入学する者については、本校の発行した受検票を添付すること。
- (9) 受検者等による事前の受検会場の下見は、特別な配慮を要する場合等で下見が必要であると本校校長が判断した場合のみ許可する。

4. 学 力 検 査

- (1) 日時及び教科 令和7年3月7日（金）

時 間	教 科 等	時 間	教 科 等
7：40 ～	開 場	昼 休 み	
7：50 ～ 8：10	受付(各控室)	12：50 ～ 13：40	理 科
8：10 ～ 8：30	諸注意及び連絡	14：00 ～ 14：50 〔 14:00から約10分間は リスニングテスト 〕	外 国 語 (英 語)
8：50 ～ 9：40	国 語		
10：00 ～ 10：50	数 学		
11：10 ～ 12：00	社 会		

- (2) 検 査 会 場 本 校

- (3) 検査教科の配点 国語、社会、数学、理科、外国語（英語） 各100点

- (4) 携 帯 品

受検票のほか、筆記用具類（鉛筆〔シャープペンシルを含む〕、消しゴム、三角定規あるいは直定規、コンパス、鉛筆削り）、昼食、上履き、下足入れ、腕時計（検査室には時計がないため）を持参すること。

鉛筆（シャープペンシルを含む）の芯の濃さは2B、B、HBとする。シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。

なお、次のものは持参してはならない。

- ① 下敷き
- ② 公式や法則等の書いてある筆記用具類、筆入れ
- ③ 分度器又は分度器のついた定規
- ④ 計算機能や英単語表示機能及び通信機能等付の腕時計等の電子機器類
- ⑤ その他、検査の公正を欠くおそれのある物

※ 聴覚障がい者で補聴器を必要とする者は使用してもよい。

※ 連絡手段として持参した携帯電話、スマートフォンについては、校内では電源を切り使用してはならない。

5. 選 抜

選抜は、調査書及び学力検査の成績等に基づき、本校の特色に配慮しつつ、その教育を受けるに足る能力・適性等を判定して行う。調査書中の第3学年の各教科の評定合計と学力検査の成績の比率は、3：7とする。

6. 合 格 発 表

- (1) 合格者の発表は、令和7年3月17日（月）15時頃、受検番号のWebへの公開及び本校昇降口前における掲示によって行う。
- (2) 合格者へ「合格通知書」を送付する。なお、電話による問い合わせには応じない。

7. 個人情報提供

受検者の個人情報（学力検査の教科別得点）の提供は、合格発表後郵送により行う。

個人情報（学力検査の教科別得点）の提供希望者は、入学願書に郵送による個人情報（学力検査の教科別得点）の提供希望の有無を記入の上、返信用定形長3号封筒（簡易書留郵便とし、出願者本人の住所・氏名を記入の上親展扱いとし、返信用切手460円分〔郵送料110円及び簡易書留料金350円分〕を貼ったもの）を提出すること。

封 筒 記 載 例

8. 追 検 査

(1) 対象者

志願者のうち、次の①～②のいずれかに該当し、3月7日実施の学力検査（以下、「本検査」という。）の受検ができず、追検査の受検を希望する者。ただし、本検査を一部でも受検した者は、原則として追検査の対象とはならない。

- ① インフルエンザ等の感染症に罹患するなどし、本検査を受検できない者。
- ② 真にやむを得ない理由により、本検査を受検できない者。

(2) 受検の手続

- ① 追検査の受検を希望する者は、次のア～イの連絡等を行う。

ア 本検査が受検できないと判明したら、速やかに在籍又は出身中学校長に連絡する。

イ 上記(1)①の場合、医師の診断書を、上記(1)②の場合、本検査を受検できない理由を証明する書類を、在籍又は出身中学校長が定める期日まで在籍又は出身中学校長に提出する。

- ② 受検の許可については、3月11日（火）までに、中学校長を通して志願者に連絡する。

(3) 追検査の内容及び日時等

- ① 学力検査について

内容は上記「4. 学力検査」に準ずる。

- ② 検査日時

令和7年3月12日（水）学力検査（時間は本検査に同じ）

- ③ 検査会場 本 校

(4) 追検査の選抜における取扱い

追検査の結果と本検査の結果は同等に扱う。

V 令和7年度入学者教育課程の概要（履修科目及び単位）

◇普通科

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1 学 年	現代の 国語		言語 文化		地理 総合		歴史 総合		数学Ⅰ		数学A		化学 基礎		生物 基礎		体育		保健		※ 音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ		論理・ 表現Ⅰ		家庭 基礎		総合的な探究の時間		ホーム ルーム活動	
2 学 年	文 型	論理 国語		文学国語		古典 探究		※ 地理探究 日本史探究 世界史探究	公共		数学Ⅱ				地学 基礎		体育		保健		英語コミュニケーションⅡ		論理・ 表現Ⅰ		情報Ⅰ		総合的な探究の時間		ホーム ルーム活動		
	理 型	論理 国語		古典 探究		公共		数学Ⅱ		数学B		物理 基礎		化学		体育		保健		英語コミュニケーションⅡ		論理・ 表現Ⅰ		情報Ⅰ		総合的な探究の時間		ホーム ルーム活動			
3 学 年	文 型	文 系	論理 国語		文学 国語		古典 探究		※ 地理探究 日本史探究 世界史探究	政治・ 経済		数学B		数学C		理科探究		体育		英語コミュニケーションⅢ		論理・表現Ⅱ		総合的な探究の時間		ホーム ルーム活動					
		地 域 創 生	論理 国語		文学 国語		古典 探究		※ 地理探究 日本史探究 世界史探究	政治・ 経済		発展 数学		体育		※ 音楽Ⅱ 美術Ⅱ 書道Ⅱ	英語コミュニケーションⅢ		情報処理		フード デザイン		NANO学	総合的な探究の時間		ホーム ルーム活動					
		地 域 創 生	論理 国語		古典 探究		政治・ 経済		数学C		発展 数学		化学		体育		※ 音楽Ⅱ 美術Ⅱ 書道Ⅱ	英語コミュニケーションⅢ		情報処理		フード デザイン		NANO学	総合的な探究の時間		ホーム ルーム活動				
		理 型	論理 国語		古典 探究		政治・ 経済		※ 数学Ⅲ 数学探究	数学C		※ 物理 生物		化学		体育		英語コミュニケーションⅢ		論理・ 表現Ⅱ		総合的な探究の時間		ホーム ルーム活動							

※ 記載されている科目から1科目選択

VI 授業料・諸経費（1学年・令和6年度の場合）

授業料	月額 9,900円 (年額 118,800円)	口座振替 年9回に分けて納付
生徒会費・諸会費 修学旅行積立金	年額 57,060円 年額 60,000円	口座振替 年6回に分けて納付
入学科 教科書・副読本等代金 体育用品 制服価格 入学時納入金	5,650円 40,534円 25,860円 男子50,529円：女子53,009円 30,000円	入学時に要する経費

(男子夏用スラックス代、女子スラックス・夏用スカート・夏用スラックス代は含まない。)

※ 就学支援金制度の対象となる生徒は、原則、授業料の納付が不要です。

詳しくは、別添のお知らせをご覧ください。

※ 芸術選択科目の材料費（「美術Ⅰ」2,500円程度、「書道Ⅰ」5,000円程度）は入学後に徴収します。

VII 入学予定者説明会

- (1) 日時 令和7年3月25日（火） 9時～13時（予定）
- (2) 場所 本校 体育館
- (3) 対象 入学予定者及び保護者（全員出席してください。）

